

冬季ボランティアに行ってきました！

学生部では、夏季休業中に行った気仙沼市大島地区でのボランティア活動に引き続き、冬季休業中も気仙沼市面瀬班、市街地班の2つに分かれボランティア活動を実施しました。今回のボランティア活動は、寒い中での活動になりましたが、学生は自分に出来ることを一生懸命取り組んでいました。

震災から10ヶ月が経ち、だんだんと人々の被災地に対する意識が薄れています。震災が起きたことを忘れてしまわないよう、震災で得た教訓を大切に日々生活しましょう。

【活動概要】

活動期間	第1クール 2011年12月23日(金)～26日(月) 第2クール 2011年12月26日(月)～29日(木) 第3クール 2011年12月29日(木)～2012年1月3日(火) 第4クール 2012年1月3日(火)～6日(金) 第5クール 2012年1月6日(金)～9日(月)
活動地	宮城県気仙沼市面瀬地区、気仙沼市街地 ※気仙沼市街地は、第2、4、5クールでの実施
活動内容	(1) 気仙沼市面瀬中学校仮設住宅 仮設住宅コミュニティの運営全般(買物、散歩、お茶会手伝い、仮設住宅の見回り等) ※NPO法人 阪神高齢者・障害者支援ネットワーク黒田裕子理事長の指揮のもとに活動実施 (2) 気仙沼市街地 仮設住宅での学習支援 ガレキ撤去、側溝泥かき、清掃作業等
参加者	第1クール：(面瀬) 学生5名 引率職員2名 第2クール：(面瀬) 学生6名 (気仙沼) 学生11名、引率職員2名 第3クール：(面瀬) 学生4名 引率職員2名 第4クール：(面瀬) 学生3名 (気仙沼) 学生3名、引率職員1名 第5クール：(面瀬) 学生3名 (気仙沼) 学生5名、引率職員3名 合計 学生40名 引率教職員10名
主催	中央大学 学生部

【行程表】

- (1日目) 仙台駅に各自集合 → バスで移動 → 気仙沼市 (面瀬地区・市街地)
- (2日目) ボランティア作業
- (3日目) ボランティア作業
- (4日目) ボランティア作業 → 気仙沼市 → バスで移動 → 仙台駅解散

【参加者の声】

- ★子どもと上手に遊べるのか不安だったが、とても楽しめた、充実した時間を過ごすことが出来た。
- ★同じ子どもたちを継続して支援し続けたいと強く思った。
- ★子どもが大声をあげて元気に走り回れる環境を提供することなど、日常とは異なる時間を提供することの意義を感じた。
- ★継続することの重要さを感じた。

【フォトレポート】(第5クールでの様子)

